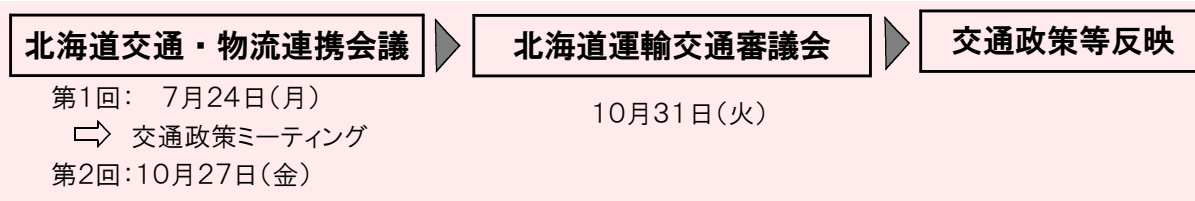


北海道運輸交通審議会等の開催結果について

「北海道交通政策総合指針」に基づき、北海道における運輸交通に関する施策の総合的な促進を図るため、「北海道運輸交通審議会」と「北海道交通・物流連携会議」を開催し、「重点戦略（2021年度～2025年度）」の推進状況等を報告するとともに、今後の取組等について意見交換を行った。

北海道運輸交通審議会	北海道交通・物流連携会議
<ul style="list-style-type: none"> 北海道運輸交通審議会条例に基づき、知事の附属機関として設置 北海道における運輸交通に関する施策の総合的な促進を図る 学識者、運輸交通事業及び地方自治の代表者、交通利用者で構成 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な主体が連携して交通・物流に関する施策を一体となって推進するため、「北海道交通政策総合指針」に基づき設置 交通物流団体事業者、経済団体、産業団体等の実務者で構成

【開催状況】



1 北海道交通・物流連携会議

(1)第1回会議(7月24日開催)

＜出席者＞ 別紙のとおり

＜議 事＞ ① 北海道交通政策総合指針重点戦略の取組について
 ② 情報共有・対応強化WGの取組状況について

○ 主な意見

- バス乗務員の確保が急務。説明会開催など、関係機関と連携した取組が重要。
- 2024年問題（トラックドライバーの時間外労働の上限規制）による物流の停滞を懸念。早期に対応が必要。
- 国際線の就航再開に伴い、インバウンドが回復してきており、グランドハンドリング体制の構築などの受入環境の整備や人材の確保が課題。
- 事業者間の連携が相乗効果につながる事例も出てきており、繋がりが今後のキーワードになる。連携促進に向けて、どのように取組を進めるか検討が必要。

【会議総括】

「人材不足への対応」や「事業者間連携の促進」などの課題への対応について、交通事業者から現状や課題等を把握し、意見交換など当会議で議論を深めていくことを確認。

☆「交通政策ミーティング」の開催（9月～10月）

「第1回交通・物流連携会議」での議論を受け、交通・物流に係る現場での課題の把握や取組等の方向性について検討を行うため、事業者や関係団体に協力いただき、意見交換会を実施（参考資料2：参照）。

(2) 第2回会議（10月27日開催）

＜出席者＞ 別紙のとおり

＜議 事＞ 交通を取り巻く課題への対応について

○ 主な意見

- ・ 人材不足への対応として、労働流動性が高まる中、特区化や外国人の活用など中長期的に考える必要がある。
- ・ 若年層の離職について、リモート勤務等柔軟な働き方を取り入れている企業に人材が流れる傾向にある。
- ・ 事業者間の連携に係る新たな取組は民間だけでは困難な点もあるため、行政には最初の調整をお願いしたい。
- ・ トラック業者間の連携や開発局を含めた推進など官民一体の仕組みが必要。
- ・ バス共通の予約・決済システム（MaaS）の実証を行ったが定着には至っておらず、国主導では難しい点もある。補助金の対象となる実証段階から、役割分担を明確にしておくことが重要。

【会議総括】

- ・ 労働力の確保については、北海道の特性にあわせて対処する議論が必要であり、今までと違った視点での取組が重要。
- ・ 事業者間連携を促進する上で、マースは実証で終わるのではなく、交通や観光業者などの利益につながるビジネスモデルの検討が必要。

2 北海道運輸交通審議会（10月31日開催）

＜出席者＞ 別紙のとおり

＜議 事＞ ・ 北海道交通政策総合指針重点戦略の取組について
・ 北海道交通政策総合指針に基づく取組について

＜内 容＞

- ・ 会長に岸邦宏北海道大学教授、副会長に村上裕一同大学准教授を選任。
- ・ 「北海道交通・物流連携会議」での議論を踏まえ、「北海道交通政策総合指針」に基づく重点戦略の推進に向けた取組について意見交換。

○ 主な意見

- ・ バス事業者は、運転手不足や燃油高騰など厳しい経営状況にあり、民間資本だけでは維持が困難。
- ・ 物流の2024年問題への対応には運賃値上げとともに、燃油高騰への対応など今後も行政の支援が必要。
- ・ 過疎地のタクシー確保には地域の実情に応じた規制緩和等が必要。
- ・ 観光客を対象とした付加価値の高いサービスには別の料金設定を考えることも必要ではないか。
- ・ 航空券と鉄道指定席券を一括購入できるマースの取組を実施、社内の業務効率化にもつながっている。

【会議総括】

- ・ 会議での論点、
 - ① 公共交通を維持するための民間事業者への支援
 - ② 価値の高いサービスに対する受益者負担のあり方
 - ③ 公共交通の維持に必要な制度改正について国への働きかけ
- ・ 北海道の交通・物流の確保に向け「北海道運輸交通審議会」などの場で、引き続き、議論を行っていく。

【北海道交通・物流連携会議】

分野	機関名	第1回	第2回
学識	北海道大学大学院工学研究院 (座長 岸 邦宏)	出席	出席
運輸交通	一般社団法人北海道バス協会	出席	出席
"	一般社団法人北海道ハイヤー協会	欠席	出席
"	公益社団法人北海道トラック協会	出席	欠席
"	北海道通運業連盟	出席	欠席
"	北海道通運業連合会	出席	欠席
"	北海道地区レンタカー協会連合会	出席	欠席
"	北海道旅客船協会	出席	出席
"	北海道港運協会	出席	欠席
地方自治	北海道船主協会連合会	出席	欠席
"	北海道旅客鉄道株式会社	出席	出席
交通利用	全日本空輸株式会社	出席	出席
"	日本航空株式会社	出席	出席
"	株式会社AIRDO	欠席	出席
"	北海道エアポート株式会社	出席	出席

分野	機関名	第1回	第2回
運輸交通	東日本高速道路株式会社	出席	出席
"	日本貨物鉄道株式会社	出席	出席
経済団体	北海道経済連合会	出席	欠席
"	一般社団法人北海道商工会議所連合会	出席	欠席
観光団体	公益社団法人北海道観光振興機構	欠席	欠席
"	一般社団法人日本旅行業協会北海道支部	出席	欠席
"	北海道ホテル旅館生活衛生同業組合	出席	出席
産業団体	ホクレン農業協同組合連合会	出席	出席
"	北海道漁業協同組合連合会	欠席	出席
行政機関	国土交通省北海道運輸局	出席	出席
"	国土交通省北海道開発局	出席	出席
"	国土交通省東京航空局新千歳空港事務所	出席	出席
"	札幌管区気象台	出席	出席
"	札幌市	出席	欠席

【北海道運輸交通審議会】

<委員>

分野	機関名	氏名	出欠
学識	北海道大学大学院工学研究院 教授	岸 邦宏 (会長)	出席
"	北海道大学大学院法学研究科・法学部 准教授	村上 裕一 (副会長)	出席
運輸交通	(公社)北海道トラック協会 理事	野村 佳史	出席
"	北海道船主協会連合会 会長	武永 雄	出席
"	北海道旅客鉄道(株) 取締役副社長 総合企画本部長	今井 政人	出席
"	(一社)北海道バス協会 理事	出口 治康	出席
"	(一社)北海道ハイヤー協会 理事	加藤 絢也	出席
"	全日本空輸株式会社 札幌支店長	田部 敏之	出席
"	北海道地方交通運輸産業労働組合協議会 議長	森下 和彦	欠席
地方自治	釧路市長	蝦名 大也	出席
"	上砂川町長	奥山 光一	欠席
交通利用	(公社)札幌消費者協会 理事 副会長	三澤 健	出席
"	NPO法人 エコ・モビリティ・サッポロ 代表	栗田 敬子	出席
"	(株)えんれいしゃ「北海道生活」編集長	八木 由起子	出席
"	(公社)札幌市身体障害者福祉協会 会長	浅香 博文	出席

<参与>

機関名	氏名	出欠
経済産業省北海道経済産業局長	岩永 正嗣	出席
国土交通省北海道運輸局長	井上 健二	出席
国土交通省北海道開発局長	柿崎 恒美	出席
国土交通省東京航空局新千歳空港事務所長	荒上 功	出席
(独法)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北海道新幹線建設局長	長谷川 正明	出席
東日本高速道路(株) 執行役員北海道支社長	堀 圭一	出席
日本貨物鉄道(株) 執行役員北海道支社長	安田 晴彦	出席
北海道エアポート株式会社 代表取締役社長	蒲生 猛	出席
(公社)北海道観光振興機構 会長	小金澤 健司	欠席
北海道経済連合会 会長	藤井 裕	出席
(一社)北海道商工会議所連合会 会頭	岩田 圭剛	欠席